

阿賀浦コミ協だより

令和 7 年 3 月 15 日
 広報第 48 号
 阿賀浦コミュニティ協議会
agauracomikyo@coral.plala.or.jp

早いもので 2025 年も四分の一が終わろうとしています。皆様お元気にお過ごしでしょうか？
 3 月は 4 月からの新しい生活、進学、就職の準備などで忙しい時期と思います。環境変化に伴い体調を崩さないように健康に留意して過ごしましょう。阿賀浦コミ協だよりも今年度最後の号となります。阿賀浦コミ協活動に参加、ご協力をいただきありがとうございました。次年度も引き続き宜しくお願い致します。

未来ビジョン発表会

発表資料



2 月 8 日（土）秋葉区文化会館で、秋葉区感謝の集いが開催されました。第二部で未来ビジョン発表会があり、コミ協の事例発表として 3 事業の取り組みについて報告がありました。阿賀浦コミ協・満日コミ協共催の「阿賀満にじいろまつり」（2024 年 10 月 26 日開催）について三番目に、阿賀浦コミ協の玉木さん、阿賀小学校の大越さんが成果発表を行いました。



玉木さん、大越さん



プレゼンの様子



金子准教授講演



きっかけ

未来ビジョン検討会（2023.9）にて
 地域の子も達から

「学校で楽しめるお祭りがしたい！」
 という意見をもとに

コミ協と阿賀小学校が連携したお祭りが
 できないか考えたことが発端



阿賀浦小学校 6 年生 みるごと太鼓



阿賀浦コミ協 阿部会長



長崎区長



満日コミ協 菅井会長

成果

- 子ども達が楽しんできた
- 関わった大人達も楽しんできた。
- コミ協と学校、子ども達、PTA、地域の方々との接点できた
- 阿賀浦コミ協と満日コミ協の関りができた
- コミ協の認知

今後の展開

- 今回の反省点を改善して、今年もお祭りを実施する。
- できることしかない（負担をなるべくかけない）。
- コミ協、PTA、子ども達との交流を深め、お祭りを通じて、いろいろな方に関わってもらう。
- 子ども達がやりたいことを地域の大人たちが実現させてあげたい。



新津第五中学校 吹奏楽部



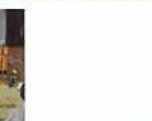
詳しくは、
 阿賀浦コミ協
 をご覧ください！



プレゼン資料抜粋



新第一座



心打太鼓威風

まとめ

- それぞれのスペシャリストが、子どもを中心として、win-winの関係になるように、真摯に、謙虚に、対話を重ね答えを探り続ける。
- それぞれの願いや困っていたことを補い合う形、無理のない形、コストが少なくリターンが大きい形を探る。
- お互いのできること、できないことを素直に伝えあい、互いの立場を尊重しつつベストミックスを探る。

かかった全ての皆様に感謝

「大変な中、（子どもの意見も取り入れて）一緒に計画を立ててくれてありがとうございます。」「思い出しに毎年 1 日になりました。」「（これからは）地域のイベント等に参加したい。理由は、町を盛り上げたいから。」「いろいろなアイデアを出し、それをやりたいです。理由は、（子どももみんな）なので、（子どもがいれば）いつかやりたい。」「6 年生の娘を見て、自分もあんなふうになりたいと思ったからです。」



※中新田保育園から情報をいただきました

中新田保育園が「こども園」になります

阿賀浦コミ協管内では「認定こども園にじ」さんが、近隣では「満日こども園」さんや「幼保連携型認定こども園おひさま」さんなどがこども園ですが、中新田保育園も令和 7 年度からこども園になります。

こども園とは保育園と幼稚園を合わせたような施設です。これまで、中新田保育園では保護者が勤務等で保育ができない場合にお子さんをお預かりし保育していましたが、幼稚園機能の部分では 3 歳以上のお子さんであれば保護者の就労等の要件は不要となります。また、3 歳以上のお子さんは保育料が無料となっていますので少ない負担でこども園に預けることができます。

簡単な概要は表のとおりですが、幼稚園枠は 5 名と少ないため、原則として申し込み順で受け付けることにしています。

関心ある方はお気軽に中新田こども園（Tel.0250-47-6413）にお問い合わせください。



【中新田こども園の幼稚園部門の概要】（保育園部門についてはこれまでと変更ありません）

入園対象者（定員）	満 3 歳以上のお子さん（5 名）
保育する曜日と時間	平日（月～金）の 8:30～16:00 ※土曜日や上記時間の前後などは有料で利用可
申し込み先	中新田こども園に直接申し込みください
その他の保護者負担等 （令和 7 年 4 月現在）	- 給食費 月 6,000 円（主食＋副食） - 保護者会費 月 400 円 - 絵本代 月 500 円程度 ほか

✿また、中新田こども園では、地域の方に園庭開放を行なっています。日曜日や祝日など保育園の休園日はどなたでも園庭に入って遊んだり、くつろいだりできますのでぜひご活用ください✿

秋葉区自治協議会提案事業「秋葉区ひな・お宝めぐり」

秋葉区ひな・お宝めぐりが 2 月 1 日より始まりました。秋葉区全 11 コミュニティ協議会と秋葉区自治協議会が総力をあげて取り組んでいます。新津地域交流センターなど区内 7 つの会場を中心に開かれています。地元を盛り上げようとして取り組んでいます。阿賀浦コミ協内では、東町サロン、大安寺サロンが作品を出展しています。

新津地域交流センター展示の様子



阿賀浦コミ協だよりは、「新潟市地域活動補助金」を活用しています。今までのコミ協だよりは右の QR コードから参照できます。また、ご意見等ございましたら、下記までメールでお願い致します。
agauracomikyo@coral.plala.or.jp 広報部 阿部まで

QR コード



新津東町の取り組み

「つるし雛飾り」飾りました

2月1日から新津地域交流センターで「つるし雛の豪華競演」と銘打って、「つるし雛飾り」が展示されています。東町サロンでは二年前からこれに参加しています。毎回どのような飾りにしようか頭を悩ませていますが、みんなで折紙を折ったり、いろいろなパーツとつないだりしてなんとか仕上がります。作る過程も楽しいし、完成したのを見るのも楽しみです。今年は小さな輪を用意していただいたので、地域学園の一階にも飾らせていただきました。2つだけではちょっと寂しいので、来年は阿賀浦地域の他の団体もぜひ！

(東町サロン 高橋 記)



新津地域学園1Fエレベータ脇へ展示

大安寺の取り組み

「いきいきサロン大安寺」は、毎月第三木曜日に活動しています。ミニカーリンコン・輪投げなどのゲーム大会・保健師さんを招いて健康教室を開いたり、12月は正月飾りを作ったりして楽しく和やかに活動しています。

「ひな・お宝めぐり」に出品して3年目。去年はピンクの手毬を、今年は大中小の三面体作りに挑戦しました。7月と11月は好きなことを楽しむサロンで、オセロやつるし雛の折り紙をしました。折り方を知って家で折ったり、家族や近所の仲間と協力したりして作品を持ち寄りました。1月のサロンでは、それを糸に通し、リングに吊して全員で分担作業をして、3基を完成させました。2基は地域交流センターに、1基は大安寺集落開発センターに飾りました。



地域交流センターへ展示

大安寺集落開発センターへ展示

各地区賽の神行事開催

2025年新年、小正月の行事として各地区で賽の神が行われましたので紹介します。

新津東町

1月12日(日)午前、勤労青少年ホームにてお楽しみ会が行われました。東町の子供たちが100人程度集まり、しっぽ取りゲームやお菓子拾いに興じました。その後餅つきが行われ、子供たちにも手伝ってもらいました。

午後からは、能代川の河原にて賽の神が厳かに行われ、東町の皆様の無病息災を願いました。大人も子供も大勢集まり令和の時代でも昔から息づく神事には日本の文化を感じました。

夕方からは、新津地域学園に約30人が集まり東町新年会が行われました。まさに地域の交流の場、ビンゴゲームや楽しい会話で各々楽しいひと時を過ごすことができました。「住んでよし」の東町、益々交流を深めて参りましょう。



(4) 第48号 令和7年3月15日 阿賀浦コミ協だより

「賽の神」、「どんど焼き」は小正月の行事。新潟県では「賽の神」を祀り、正月のお飾り、書初め等を持ち寄り、それを燃やす事によって、家内安全、商売繁盛、五穀豊穡などを願う、というものです。また、その火で餅やスルメなどを焼いて食べ、無病息災を願います。

東金沢

1月12日(日) 東金沢七体地蔵の前で賽の神の行事を行いました。天候にも恵まれ多くの方の参加がありました。



中新田

伝統ある地域行事の「賽の神」が1月12日(日)に農村公園で行われました。組み立てには早朝から自治会、各団体の方々が協力し、稲わらで塔を作り飾り付けをしました。点火は今年の年男、年女にお願いして、1年間の無病息災を祈願。当日は新年会も行われ、地域の方々との親睦も深まりました。



大安寺

9月に募集め 10月27日(日)に「とば編み」1月5日(日)に大安寺集落開発センターで賽の神を行いました。事前準備から多くの皆様のご支援を頂きありがとうございました。今年も地域の行事にご理解頂き参加をお願いします。



とば編み



新津安吾忌

2月17日(月)今年で3回目となる新津安吾忌が開催されました。70名以上の多くの方に参加頂きありがとうございました。第一部は、朗読家の加藤博久さんをお招きし、安吾作品「桜の森の満開の下」を朗読頂きました。

また、ピアニストの細山田昌子さんには、安吾と関りの深いエリック・サティの曲他を演奏頂きました。

第二部は、大安寺の安吾が眠る墓所をお参りしました。浄土真宗僧侶の読経の中参加者は墓前に線香をたむけ手をあわせました。



浄土真宗僧侶読経

